

国見町「あつかしの郷」

「義経の腰掛松」「弁慶の硯石」など、義経にまつわる伝説が数多く残る国見町。欧州合戦激戦の地でもある国見の歴史に思いを馳せ、まちづくり事業の一環として9月23日(くにみ)の日に開催される「国見町義経まつり」は歴史を知り、復興を誓い、街の魅力を発信するお祭りです。



サバの味噌煮をパンにはさんだ「国見バーガー」は、サバとパンの組み合わせに首をかしげる人もいますが、食べてみると納得の味。予想外のおいしさです。



平泉中尊寺・金色堂に伝わる藤原泰衡の首桶に収められていた蓮の種から800年の時を経て開花した中尊寺蓮は、平安の香りを今に伝える貴重なハスです。平成21年に株を譲り受け、町の有志が大切に育てています。

国見町の移住定住者向け支援策

結婚新生活支援事業

(国見町 福祉課 社会福祉係 024-585-2793)

婚姻日における年齢がともに39歳以下で所得が指定の範囲内の夫婦が、結婚を機に新たに住宅を取得する費用または、住宅の物件の賃料等、さらには引越業者・運送業者への支払い、その他引越しにかかる費用を補助

移住支援金給付事業

(国見町 企画調整課 総合政策係 024-585-2217)

東京圏から国見町に移住し、①～⑤のいずれかに該当した方に支援金を交付

- ① 福島県就業マッチングサイト「Fターン」または他県の要件を満たす就業マッチングサイトに掲載されている「移住支援金対象求人」に応募し、採用されること【Fターン就業】
- ② 福島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業等により就業すること【プロ人材】
- ③ 移住元での業務を移住後もテレワークで続けること【テレワーク】
- ④ 移住する前に移住先の市町村の関係人口であったこと【関係人口】
- ⑤ 福島県地域課題解決型起業支援金に応募し、採択されること【起業】